

行政視察等報告書

平成29年8月31日

米子市議会議長様

会派名 蒼生会

代表者氏名 渡辺 穰 爾

提出者氏名 田村 謙 介



下記のとおり報告します。

記

項 目	<input type="checkbox"/> 現地調査 <input checked="" type="checkbox"/> 行政視察 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 <input type="checkbox"/> 研修会への参加 <input type="checkbox"/> 会議への参加
参加者	岩崎康朗、尾沢三夫、門脇一男、田村謙介、三嶋秀文、 三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾
期 日	平成29年8月21日から平成29年8月23日まで
〔概要〕（年月日・場所・内容） 8月21日 北海道札幌市「除雪道具の無料貸与、生活道路の除雪について」 8月22日 北海道函館市「都市計画マスタープランについて」 8月23日 北海道小樽市「小樽駅前地区の市街地再開発事業について」	
〔所感〕 別紙のとおり	
経 費	旅費総額 1,051,640円

## 北海道札幌市行政視察報告

### 調査項目「除雪道具の無料貸与、生活道路の除雪について」

昨今の相次ぐ異常気象で日本各地で記録的自然災害が多発するなか、過去米子市において発生した豪雪災害について米子市は対策マニュアルに沿った対応を行ってきた。

しかしながら本来機能すべき「自助、共助、公助」のすみわけが機能していなかった反省を踏まえ、今後、米子市がどのような対応をすべきか、雪国である札幌市の対応を学ばせていただいた。

今回はその中でも地域住民に除雪、排雪を委託する仕組みについて重点をおいて「除雪道具の無料貸与、生活道路の除雪について」質問させていただき別紙（別途添付）の通り回答を得た。

希望する町内会やボランティア組織に対する「小型除雪機の貸し出し事業」は、雪国ならではのが、本市においても特に雪が多い淀江町本宮や南部地区に試験的に配置すべきと感じた。

また、除雪に対する市民の協力意識の醸成について「札幌ゆきだるまプロジェクト」など子供のころから親しみやすい広報を行っており、本市も大雪警報を受けてからではなく普段から市民に呼びかけるよう、情報提供を含め改善すべき点が多いと感じた。

## 米子市議会（蒼生会）行政視察（質問・回答）

平成 29 年 8 月 21 日（月）

【調査項目】除雪道具の無料貸与、生活道路の除雪について

【質問項目】

### 1. 貸し出す除雪道具の保守点検、保管場所はどうなっているのか伺います。

【小型機械】：長期貸し出し用の 10 台（平成 29 年度は 20 台に増加予定）については、リース契約を結んでおり、リース会社で点検・保管されています。使用する町内会へはリース会社で配送し、期間中の保管は町内会で行うこととなっております。

短期貸し出し用の 2 台については、札幌市で購入し、夏の間は札幌市で保有する除雪車両を保管する車両管理事務所の車庫に保管しております。点検は購入してからまだ年数が浅いため実施しておりませんが、今年度は機械メーカーに委託する予定です。

【除雪用具】：保管場所を確保できる団体に貸出しており、夏の間も含めて物置・玄関で保管されています。

### 2. 故障、破損時の対応はどうなっているのか伺います。

【小型機械】：リースの 10 台は故障時の対応も含めて契約しております。購入した 2 台は故障の都度対応する予定です。通常の使用方法による故障につきましては、補償は免除になりますが、それ以外はボランティア保険での対応となります。

【除雪用具】：故意又は重大な過失により用具を破損・滅失したときは、賠償してもらいますが、通常の使用方法による破損・滅失につきましては、その全部又は一部を免除しています。

### 3. 除雪機の燃料費の負担はどうなっているのか伺います。

【小型機械】：燃料費につきましては、町内会で負担していただいております。なお、ボランティア保険につきましても町内会の負担です。

### 4. 貸し出し対象であるボランティア組織というのはどういうものか（自治会なのか任意団体か）伺います。

【小型機械】：町内会や除雪ボランティアを行う団体を対象としております。

【除雪用具】：町内会、企業、学校、NPO 等で除雪ボランティアを行う団体を対象としております。

5. 除雪対象路線の決定プロセスはどうなっているか伺います。

[生活道路]：札幌市で除雪を行う生活道路は、道路幅員が 8m 以上の市道及び 8m 未満の市道のうち機械除雪が可能な路線が対象です。

6. 路線の見直しはあるのか伺います。

[生活道路]：除雪対象としていなかった路線について、住民等から除雪路線とするよう要望があった場合には、現地状況を確認の上、機械除雪が可能で除雪に入ることが妥当であると判断された場合に、除雪路線とする場合があります。

7. 除雪時における地域の自助公助共助のすみわけはどのように周知されているのか伺います。

[生活道路]：札幌市が行う除雪はかき分け除雪を基本としており、間口に残る雪の処理（間口除雪）は各家庭で行うようお願いしています。周知につきましては、例年広報さっぽろ 12 月号にとじ込まれる「冬の暮らしガイド」や、除雪事業者・地域・小学校・札幌市などが参加する除雪連絡協議会などの機会を通じて行っております。  
高齢者、障害等で間口除雪が困難な家庭に対しては、福祉除雪という制度があり、世帯の課税状況により、一冬あたり 0～10,000 円の負担金で、地域協力員が除雪を行っています。

※[生活道路]：生活道路の除雪にかかわる内容

[小型機械]：小型除雪機械貸出にかかわる内容

[除雪用具]：地域除雪ボランティア活動への除雪用具の貸出にかかわる内容

**【配布資料】**

- ・冬の暮らしガイド（平成 28 年広報さっぽろ 12 月号とじ込み）
- ・小型除雪機お貸しします（リーフレット）
- ・除雪用具お貸しします（リーフレット）
- ・福祉除雪事業のご案内（リーフレット）

## 北海道函館市行政視察報告

### 調査事項「函館市都市計画マスタープランについて」

現在米子市では、都市計画マスタープランの策定作業を進めています。この中で、人口減少、少子高齢化、空き家対策、公共交通の衰退等に対応するために、平成 26 年に改正された都市再生特別措置法に基づき市町村で策定することが出来るとされた立地適正化計画を策定するのかどうか検討をしており、現在策定作業をしている先進地函館市を視察しました。

函館市では計画策定の目的を、「人口の減少と高齢化社会の進展が見込まれる状況においても、持続的に都市の活力を維持し、市民の誰もが便利で住みやすいまちづくりを進めていくため、医療・福祉・商業等の生活サービスの効率的な提供を図るエリアなどを定め誘導していくこと」としており、そのために昨年平成 28 年度に、「都市構造の分析・評価等に関する基礎調査等業務に係る公募型プロポーザル」及び「今後のまちづくりに向けた市民意識把握のためのアンケート調査」を実施され、計画策定のための基礎データ及び現状把握は完了していました。

しかし、具体的な計画策定は、公共施設・都市環境等、函館市全体のまちづくりの方針を決定することと同様のことであるため、他の計画との整合性、総論賛成各論反対が予想される事案等、問題が山積しており、策定に至っていません。この現状は、米子市が策定に向かった際にも予想される課題であり、大変参考になりました。

今後も函館市及び他の先進地の取り組みを注視し、現在策定中の米子市の計画がより良いものとなるようにしたいと思います。

## 北海道小樽市行政視察報告

調査項目「小樽駅前地区の市街地再開発事業について」

本市においても、米子駅南北自由通路等整備事業に併せて駅南側の開発のみならず駅北側周辺地区の再整備を求める声が上がっているところ、駅周辺の再開発事業（正確には、再再開発事業）を完了させた小樽市にて行政視察を行った。

小樽市は、近隣に一大都市である札幌市があることから、宿泊を伴わない通過型観光地として観光客から捉えられてしまっていたこと、また、小樽駅を降りてすぐ目の前にある駅前ビルで事業を行っていたホテル、商業施設等が撤退し、事業継続者も現れず、施設も老朽化していたことから、駅前の顔が言うなれば廃墟状態となっており、市の観光のイメージダウンにつながっていたことから、駅前の再再開発の検討を始めたものである。

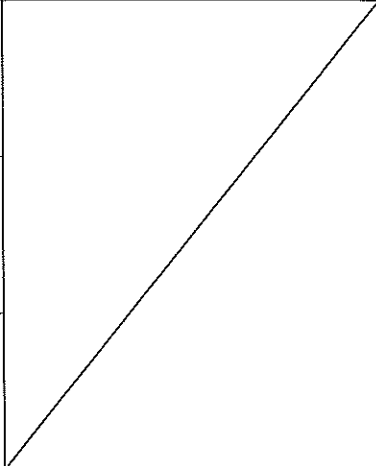
事業を行うに当たってのハードルとしては、事業が再再開発事業であったため、一度再開発を行った建物に再度補助金を導入できるかということが挙げられたが、①施設建築物の維持管理に支障が生じていること、②改修等の方法によっては有効活用を図ることが困難であること、③既に建築後相当期間を経過していること、④都市機能の更新という新たな利用が行われること、⑤通常の再開発の条件が揃っていること、以上をクリアすれば可能であったことから、具体的な事業着手に踏み切ったとのことであった。そして、この事業は、中心市街地活性化基本計画に位置付けて行われていた。

そこで、小樽駅前の再再開発事業の内容についてであるが、従前のホテル、商業施設等に加え、分譲住宅（マンション）を組み入れた複合型の駅前ビルとなっていた。会派による行政視察等で、何度か駅前再開発事業について視察させて頂いているが、事業計画に分譲住宅（マンション）を組み入れるということが概ね共通して行われている。事業費捻出の観点からも、「住宅系は即完売となるため手堅い事業手法である」との説明が共通して為されていることから、今後、再開発事業に分譲住宅（マンション）を組み入れるということが、スタンダードな事業手法となっていくのではないかと感じた。

以前、会派内において、CCRC の観点から米子駅の新駅ビルについて議論したことがあったが、その議論の中で、同様の事業手法について検討したことがあった。今後も様々な事業手法を検討する中で、米子駅周辺のにぎわい創出のための手法を探っていきたい。

以 上

行政視察行程【会派：<sup>もろせいかい</sup>蒼生会（岩崎康朗、尾沢三夫、門脇一男、田村謙介、三鴨秀文、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾）8名】

月 日	行 程	宿 泊 地
8/21 (月)	<p>7:20 8:40 9:30 11:05 12:00 12:37            米子空港 —— 羽田空港 —— 新千歳空港 ===== 札幌駅 ・ ・【昼食】・ ・ 札幌市役所            ANA382 便 ANA057 便 JR 快速エアポート 121 号・札幌行</p> <p>札幌市行政視察 午後 2 時 0 0 分ごろから 2 時間程度            【調査項目】除雪道具の無料貸与、生活道路の除雪について</p> <p>16:39 20:27            札幌駅 ===== 函館駅            JR 特急スーパー北斗 20 号・函館行</p>	<p>【宿泊先】            ホテルリソル函館            ☎0138-23-9269</p>
8/22 (火)	<p>函館市行政視察 午前 1 0 時 0 0 分ごろから 1 時間 3 0 分程度            【調査項目】都市計画マスタープランについて</p> <p>12:16 16:04            函館駅 ===== 札幌駅            JR 特急スーパー北斗 11 号・札幌行</p>	<p>【宿泊先】            マイステイズ札幌北口            ☎011-729-4055</p>
8/23 (水)	<p>8:43 9:28            札幌駅 ===== 小樽駅 * * * 小樽市役所            JR 函館本線・小樽行</p> <p>小樽市行政視察 午前 1 0 時 0 0 分ごろから 2 時間程度            【調査項目】小樽駅前地区の市街地再開発事業について</p> <p>12:30 13:42 15:00 16:40 18:35 19:55            小樽駅 ===== 新千歳空港 —— 羽田空港 —— 米子空港            JR 快速エアポート 130 号・新千歳空港行 ANA4726 便 ANA387 便</p>	



旅費計算表

平成29年8月21日 ~ 平成29年8月23日 (2泊3日)

月 日	区 間	鉄道路線名	区 間 キ ロ 数	目的地ま でのキロ 数	運 賃	グリー ン	急 行 料 金				
							特 別	新 幹 線	日 当	宿 泊	料
								議員1,500円	甲 14,800円	乙 13,300円	
								随 行 1,100円	10,900円	9,800円	
8/21	米子空港 ~ 羽田空港	飛行機	776.0		19,890	特割		1,500		11,200	
(月)	~ 新千歳空港	飛行機	894.0		21,690	特割					
	~ 札幌駅	JR	46.6		1,590						
	札幌駅 ~ 函館駅	JR	318.7		5,720		3,110				
8/22	函館駅 ~ 札幌駅	JR	318.7		5,720		3,110	1,500		12,400	
(火)											
8/23	札幌駅 ~ 小樽駅	JR	33.8		640			1,500			
(水)	小樽駅 ~ 新千歳駅	JR	80.4		2,300						
	~ 羽田空港	飛行機	894.0		21,590	特割					
	~ 米子空港	飛行機	776.0		17,590	特割					
計	議 員 旅 費			131,050	96,730	0	6,220	0	4,500	0	23,600
	随 行 旅 費			0							

出 席 議 員 岩崎康朗、尾沢三夫、門脇一男、田村謙介、三嶋秀文、三穂野雅俊、湯浅敏雄、渡辺穰爾

議員旅費 131,050 × 8名 = 1,048,400  
 お土産代 1,080 × 3カ所 = 3,240 (札幌市、函館市、小樽市)  
旅費総額 1,051,640

蒼生会会派行政視察  
 北海道札幌市・北海道函館市・北海道小樽市